



桜小学校だより

R7. 9. 30

避難訓練

9月5日（金）、今年もまた、地震等の災害により停電したために放送機器が使えないという設定で、避難訓練を行いました。昨年度は、旧来の拡声器を使用しましたが十分に聞こえないという反省があったため、今年度は、360°対応の拡声器を使って教頭が連絡・指示をする形態をとりました。連絡を知らせるために使う体育で使用する太鼓の音も、この拡声器を通しましたので、こちらもうまく伝わりました。

各学級では、担任の教師の指示により、机の下に身を隠すなどして体を守る訓練を行ったほか、災害時の安全な避難について学習しました。



指示を受け机の下に避難する児童



中庭から指示する教頭と窓から顔を出して聞く教師

子ども読書の情報館

以前、本校が「子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰」を受賞したことをお知らせしましたが、この度、本校の取組事例が文部科学省のサイト「子ども読書の情報館」に掲載されました。

本校だけでなく、全国の取組事例も見ることができますので、ぜひご覧ください。（右上の QR コードからサイトに入れます。）



さまざまな学び

9月は、各学年で外部講師を招いたり校外へ出かけたりして学ぶ学習活動を行いました。

4年生：市政きらめき出前講座（市）、そなえるふくしま防災出前講座（県）、ふくしま統計出前講座（県）より詳しい内容が学べました。

3年生：スーパー見学 スーパーのしくみと工夫をたずねてきました。

1年生：岩瀬牧場 たくさんの生き物と触れあい自然に親しんできました。

2年生：お話会 郡山にまつわる昔話を聞いたり、手遊び歌の手遊びをしたりしました。

先生の話には郡山の方言がたくさん含まれており、テンポよく話す部分とじんわり心に響くように話す部分があり、お話の世界に引き込まれます。たくさんの昔話は、先生が実際に地域の方々から聞き取ったものであることもお聞きしました。話の中に、「菜根、五百淵、久留米、小原田」といったなじみの深い土地の名前も出てきました。

近年、学校では、方言を聞くことが少なくなりました。それだけに、今回の郡山の方言には、大人にとっては懐かしさが、子どもにとっては昔話であることを感じさせる雰囲気があったようです。



郡山の方言クイズ

- ① なじょすっぺ
- ② ～だげんちょも
- ③ おめ
- ④ あっぱい
- ⑤ さすけね

- どうしょう
- ～だけれども
- あなた（お前様）
- あるでしょう
- 大丈夫

- ⑥ わりない
- ⑦ あのがな
- ⑧ そうがい？
- ⑨ んだばい
- ⑩ ～しっせ

- ごめんなさい
- あれ あちらにある物
- そうなのですか？
- そうですね
- ～しなさい